

# 平成26年度 新規事業の概要(案)

資料8

スポーツ推進審議会 H26.1.30

事業	部局	計画における位置づけ(戦略番号)	実施概要
総合型地域スポーツクラブと学校との連携	くらし創造部	I	・総合型地域スポーツクラブの社会的認知度を高めるため、総合型地域スポーツクラブと学校が連携した交流事業を実施 ・運動部活動の充実・教員の資質向上を図るため、学校部活動にスポーツ指導者を派遣
大学生による幼児スポーツ教室の開催	くらし創造部	I	子ども達が運動することの楽しさを知り、運動を好きになるきっかけづくりのため、大学生による幼児期の子どもを対象としたスポーツイベントを実施
(仮)体力向上ホップ・ステップ・ジャンプ事業の実施	教育委員会	I	幼少期の運動機能形成に効果的な運動・遊びの紹介、家庭における継続的な運動習慣確立のためのカレンダー配布
紀伊半島三県サイクリングイベントの実施 (世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を巡るサイクルフォトラリー)	くらし創造部	II	三県の霊場(吉野山、高野・熊野、伊勢神宮)や名所をサイクリングで巡るフォトラリーの実施
奈良県南部の地勢を活かしたアウトドアスポーツイベントの実施	くらし創造部	II	・奈良県南部地域の地勢を活かし、川上村大滝ダムにおいてカヌーフェスティバルを開催 ・SEA TO SUMMIT開催の検討
県内プロバスケットチームを活用したスポーツの振興	くらし創造部	III	「バンビシャス奈良」によるバスケットボール教室や県特産品のPR活動等を実施
トップアスリートによる交流イベント、スポーツ教室 (野球教室、サッカー教室、水泳教室)	くらし創造部	III	子ども達に憧れや感動を与え、スポーツを行うきっかけづくりとするため、トップアスリートによる「野球教室」、「サッカー教室」のほか、新たに「水泳教室」を実施
プロスポーツ観戦機会づくりの推進	くらし創造部	III	受贈を受けたオリックスバファローズの年間シート観戦券等を利用し、子ども、高齢者、障害者等の野球観戦を実施
スポーツによる地域の振興	くらし創造部	III	地域振興及び経済活性化のため、プロスポーツ(プロバスケットボール[bjリーグ]バンビシャス奈良)を活用した県のPR、大相撲への知事賞贈呈
トップアスリートの育成	くらし創造部	III	トップアスリートの育成や指導者の育成方法等についての研究や育成メニューの策定等
地域トレーニングセンター基本構想の策定	くらし創造部	III	競技力の強化、スポーツ医学の研究、県民の健康、体力づくりの機能を有するトレーニングセンターの基本構想を策定
ラグビーワールドカップ・東京五輪キャンプ地の招致準備	くらし創造部	III	2019ラグビーワールドカップ、2020オリンピック・パラリンピックのキャンプ地招致に向けた準備(招致推進計画の策定、招致推進体制構築等)
プロアスリートを招聘したスポーツ愛好家向けフォーラムの開催等	地域振興部	III	・プロのアスリートを招聘し、都市部のスポーツ愛好家に向けたフォーラムを実施 ・プロのアスリートにより、自主トレーニング場を南部・東部地域へ誘致するための助言を受ける。
明日香庭球場の施設整備	くらし創造部	IV	明日香庭球場において、テニスコート整備、四阿(休憩所)の設置、クラブハウスの新設を実施
新県営プール施設等整備運営 (スイムピア奈良の整備運営)	県土マネジメント部 くらし創造部	IV	競技振興・健康増進を目的とし、子どもから高齢者まであらゆる年齢の誰もがいつでも気軽に利用できる、県民スポーツの中核施設として整備(平成26年度7月1日オープン)
佐藤薬品スタジアムの整備	くらし創造部	IV	・ネーミングライツを利用し、選手、観客等の快適性等を図るため、内野アルプスにベンチを設置等 ・観客の快適性を図るため、スタジアムの2階トイレを改修
アリーナの整備検討	くらし創造部	IV	平成25年度に実施した「スポーツ施設等整備検討事業」の結果に基づき、アリーナの基本構想を策定
五條市体育館の新設に対する支援	地域振興部	IV	H27年度全国高等学校総合体育大会においてフェンシング競技会場に使用する五條市体育館の新設に対し、当該費用の一部を助成
障害者スポーツ施設の整備	健康福祉部	IV(I)	障害者が気軽にスポーツを楽しめるよう、県内の障害者スポーツの拠点である心身障害者福祉センターの施設・備品等を整備

## (参考)奈良県スポーツ推進計画の基本戦略

戦略番号	戦略名	基本施策
I	だれもがいつでも楽しめるスポーツ	総合型地域スポーツクラブによる基盤づくり、ライフステージに応じた運動・スポーツの推進、障害者の運動・スポーツの推進、ほか
II	地域で楽しめるスポーツ	参加型スポーツイベントの実施、スポーツツーリズムの推進、ほか
III	あこがれ・感動を生むスポーツ	競技力の向上、トップアスリート等との連携、プロスポーツなどの観戦機会づくり、ほか
IV	スポーツ環境の整備	身近な公共施設の活用、既存スポーツ施設の計画的改修、新たなスポーツ施設の研究